

有機農業を知る～有機農業圃場の特徴を調べよう～

植物学、生態学、農学、環境学

独立行政法人

農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター 福島研究拠点

会期：2010年7月26日（月）12：30～7月28日（水）14：30 2泊3日

東北農業研究センター福島研究拠点では、カバークロープ等を活用した省資材・環境保全型栽培管理技術の開発を行っています。

今回のキャンプでは、現在注目されている有機農業に関する研究の一端を体験します。

有機農業実施圃場と慣行栽培圃場における雑草や病害虫の発生状況を観察したり、試料を採取します。採取した土壌や作物等について調査して、違いを実感してもらいます。また、簡単な空撮装置を実際に作製して圃場を空撮し、その画像によって、作物の生育状況や雑草の発生状況を解析します。さらに、有機農業に活用できる麦類リビングマルチ大豆栽培圃場での雑草抑制メカニズムを学びます。



簡易空撮装置



大豆の間に麦を播いて雑草を抑える

会場

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構
東北農業研究センター 福島研究拠点
福島県福島市荒井字原宿南50
(JR東北新幹線「福島駅」下車。バス「自衛隊前」下車)
URL：<http://tohoku.naro.affrc.go.jp/>
宿泊場所：サンルートプラザ福島（予定）

募集人数

10名

キャンプのプログラム内容（予定）

(1) 有機農業とは

有機農業についての一般論及び有機農業研究の現状を講義します。

(2) リビングマルチ（生きた植物により地面を覆うこと）大豆栽培圃場

麦類リビングマルチ大豆栽培（大豆の間に麦類を播いて雑草を抑える技術、麦類は夏に枯れてしまうので、大豆だけを収穫できる）圃場で光競合解析、土壌動物抽出や根の染色の実験を行います。

(3) 簡易空撮気球の製作

簡単に空撮ができる気球を実際に製作します。

(4) 有機農業圃場と慣行圃場の比較

有機農業圃場と慣行圃場における雑草、病害虫の発生状況の観察及び試料採取、各圃場の生育状況、雑草繁殖状況等を調べるための簡易空撮並びに土に埋もれた雑草の種子（埋土種子）等を調査のための土壌試料の採取を体験、染色した根の観察を行います。

(5) 農業研究における調査・解析法

採取した土壌中の雑草埋土種子の調査、土壌動物の観測、空撮した写真の解析を行います。

スケジュール（予定）

1日目 7月26日（月）

12:30 「JR福島駅西口」集合
13:00～14:00 開講式／オリエンテーション
14:00～15:00 有機農業とは（講義）
15:00～17:15 リビングマルチ大豆栽培圃場（実習）
17:30～19:00 講師等との交流会

2日目 7月27日（火）

9:00～12:00 簡易空撮気球の製作（実習）
12:00～13:00 昼食
13:00～17:00 有機農業圃場と慣行圃場の比較（実習）

3日目 7月28日（水）

9:00～12:00 農業研究における調査・解析法（実習）
12:00～13:00 昼食
13:00～14:00 キャンプのまとめ
14:00～14:30 閉講式

1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

プログラムの関連図書、Webサイト紹介

- ・東北農業研究センターのHP
URL：<http://tohoku.naro.affrc.go.jp/>
- ・有機農業推進法:
URL：<http://homepage2.nifty.com/yugatsuru/yuuki/yuuki2.html>
- ・日本有機農業学会
URL：<http://www.soc.nii.ac.jp/yuki/>
- ・有機農業って？
URL：<http://www.yuki-hirogaru.net/navi/manabu/about.html>